

EU・英国編

【1】 電池規則—カーボンフットプリント計算手法に関する委任規則案を公表 **全 9 ページ サンプルのためリンクは消してあります。**

法律/政策の名称	電池規則 (Regulation (EU) 2023/1542)
現地語名称	Regulation (EU) 2023/1542 of the European Parliament and of the Council of 12 July 2023 concerning batteries and waste batteries, amending Directive 2008/98/EC and Regulation (EU) 2019/1020 and repealing Directive 2006/66/EC
公布/施行日等	2023 年 7 月 28 日官報
カバー期間	2023 年 12 月～2024 年

このテーマの基礎知識
を簡潔に説明

バックグラウンド情報

■電池指令

EU において電池および蓄電池に関する全般的な規制を敷いているのが、電池指令となる。水銀やカドミウムを含む電池および蓄電池の上市禁止、回収スキームや回収目標などを規定している。

<対象とする電池の区分>

	携帯型電池
区分	産業用電池 (電気自動車用電池含む)
	自動車用電池

■電池指令から電池規則へ

電池規則案が公表された背景として着目すべきは 2019 年 4 月の電池指令の実施評価に関する最終報告書、2019 年 12 月の欧州グリーンディールの公表とそれに続く 2020 年 1 月の作業計画、3 月の新循環型経済行動計画、そして直接の規制化プロセスに入る 2020 年 5 月の開始影響評価書の公表と意見募集である。

欧州委員会は 2020 年 12 月 10 日に規則案 (COM/2020/798 final) を公表した。その後、欧州議会及び EU 理事会の修正案が公表され、2020 年 4 月からは両機関の代表が欧州委員会をまじえて妥協案作りの 3 者対話 (トリローク) を進めていた。

そして 2022 年 12 月 9 日、暫定合意に達し、2023 年 7 月 28 日付 EU 官報にて告示された。

最近の主な動向

■ 指令から規則へ

電池指令は「指令 (Directive)」という法令の種類で、各加盟国に国内法での法制化を求めるものとなる。他方、新たに公布された電池規則は「規則 (Regulation)」であるため、各加盟国に一律に EU 規則の要件が適用されることとなる。各加盟国の国内法化プロセスが必要なくなるため、EU 法令策定から各種要件の適用開始までのタイムラインが指令のそれよりも短くなる。

サンプルのためタイトルのみ示す。

■ 規則の構成

章の構成：

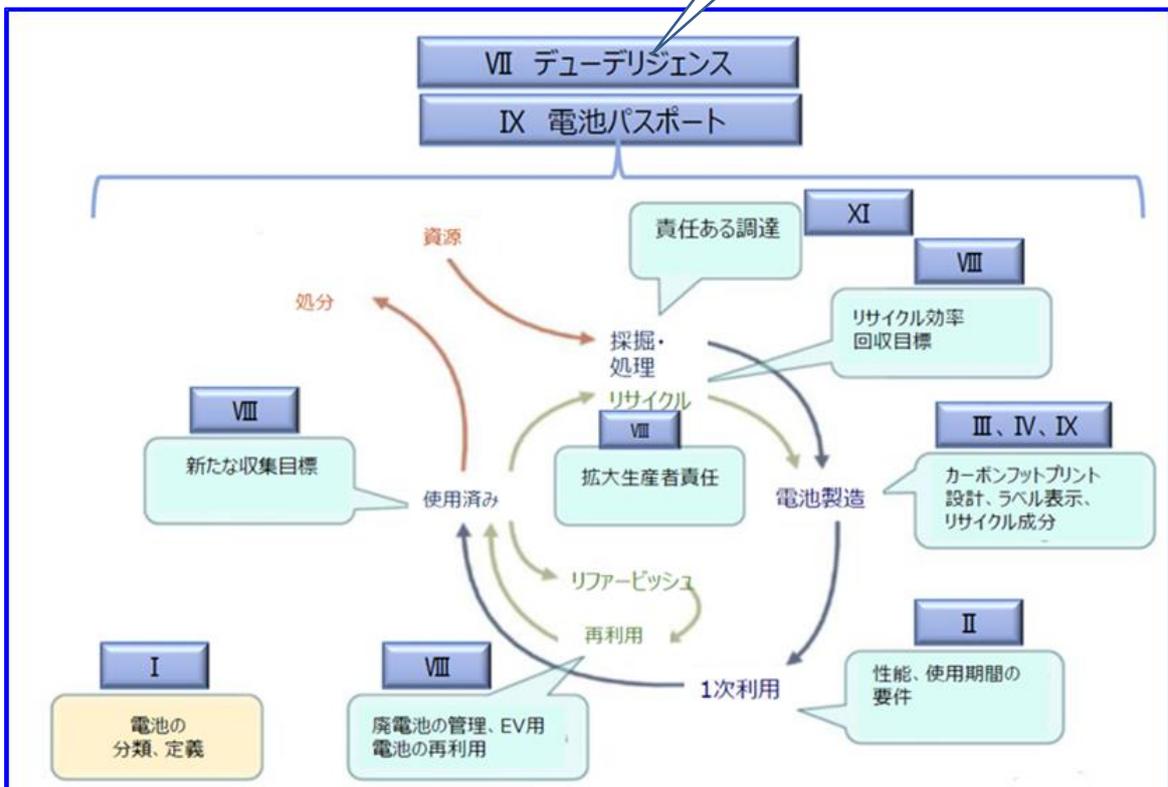
サンプルのため省略

附属書の構成：

サンプルのため省略

全体の構成：

図などを使用して分かりやすく



対象となる電池の区分：

表によって一目で把握

区分	定義
携帯型電池 (portable battery)	サンプルのため省略
軽輸送手段用電池 (light means of transport battery : LMT)	
SLI 用電池 (SLI battery)	
産業用電池 (industrial battery)	
電気自動車 (EV)用電池 (electric vehicle battery)	

製造者、生産者、経済事業者の定義：

区分	定義
製造者 (manufacturer)	サンプルのため省略
輸入者 (importer)	
流通業者 (distributor)	
生産者 (producer)	
経済事業者 (economic operator)	

カーボンフットプリント計算手法 (EV 用電池) と宣言フォーマット (対象電池共通) の意見公募開始

欧州委員会は 2024 年 4 月 30 日、電池規則(EU) 2023/1542 の 7

サンプルのため省略

表によって一目で把握できる

カーボンフットプリント宣言書	
製造者	[名称、登録商標または登録商標マーク]
電池モデル	[モデル識別子]
電池製造サイトの場所	[市、地域、国/管轄]
ライフサイクルカーボンフットプリント	kg CO2-eq. per kWh
以下のライフサイクル段階のもの	
-原材料の取得および前処理	kg CO2-eq. per kWh
-メイン製品製造	⋮
	サンプルのため省略

ドイツ環境省、EU 電池規則を施行する電池法改正案を発表、意見聴取手続きへ

ドイツ連邦環境省が 2024 年 5 月 8 日、「[ドイツ電池法を EU 電池規則\(EU\)2023/1542 に適合させるための法律](#)」案の原案を発表し、・・・[サンプルのため省略](#)

今後の展開とスケジュール

規則は公布され、電池規則を補足する委任法はおよそ 32 件と予想されており、委任法の制定動向やその内容、また電池パスポートなどの開発や実装（ソフトやシステム）の動向に注目する必要がある。

EnviX 展望と見解

欧州委員会は 2024 年 4 月 30 日、CF に関する要件に基づく... した。まだ案ではあるので、公布まで改正内容に注目する必要がある。エコデザイン規則などの CF 関連の要求事項における、計算方法及び... の先例になると思われるので、内容を把握しておく必要があり、電池以外の他の製品に関する類似した要求事項への早期対応にとっても両規則は重要である。

このテーマを見続けている EnviX だから書ける展望と見解

その他関連動向

■電池パスポート関連プロジェクトと現在の成果など

規則の制定と並行して、各業界はパスポート関連のプロジェクトを行い、成果を公表している。

組織名	成果
グローバル・バッテリー・アライアンス (GBA)	サンプルのため省略
CIRPASS	
CATENA-X	
Battery Pass	
MOBI	

欧州連合、重要原料法を公布、永久磁石に関する循環性要件を導入

[サンプルのため省略](#)

【2024.05.30 em】